

2038  
2016  
4 / 20

# 府職の友

発行所/大阪府関係職員労働組合  
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59  
電話 06(6941)0351・内線3740  
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541  
Eメール info@fusyokuro.gr.jp  
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp  
発行人/有田 洋明 編集人/小松 康則  
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

府職労定例法律相談のご案内

5月10日(火)  
午後2時~4時

顧問弁護士 城塚健之 先生

●相談の申し込みは、5月9日(月)午前中までに  
電話(06-6941-3079)で府職労本部福祉法制部まで

# 4.15 Fast Food Global Action



マクドナルドの前でもアピール



心齋橋・アメリカ村でのアピール

4月15日、国際連帯行動として「4・15 Fast Food Global Action」が広く行われました。府職労もこの行動への参加を広く呼びかけ、難波や心齋橋での宣伝行動を行いました。

日本のキャンペーンは「最低賃金時給1500円をめざして」(まず日本で1000円)を目標に、全国各地でとりまわっています。行動では、15000の大きな風船や着ぐるみ、かぶりものも使って、横断幕とプラカードで「いますぐ時給1500円に」「今すぐ何でも1000円に」と訴えました。

「時給今すぐ1000円に」の横断幕を見て「ほんまにしてほしいわぁ」と言いながらチラシを受け取る若者も多く、岐阜出身の派遣で働く若者は、チラシに記載された全国の最低賃金の一覧を見て「岐阜の最低賃金754円なので、これでは岐阜に帰れない」と嘆いていました。道行く人の注目を集め、大いにアピールする行動となりました。



東京・渋谷で行動する労働組合の仲間

▶ブラジルでのデモ行進



アメリカで保育士と子どもたちも時給15ドルをめざして行動

九州中央部(熊本・大分)地震の被害に遭われた方に心からお見舞い申し上げます。府職労は災害救援カンパにとりくみます。みなさんのご協力をお願いいたします。

3月29日、府職労は2015年度要求交渉を行いました。各支部・職場の代表も参加し、異常な時間外労働の実態や相対評価によって職員の士気が低下している実態などをリアルに伝え、切実な要求実現を求めました。府当局から示された回答は、深刻な職場実態や切実な要求にこたえていたが、府職労は交渉での到達点も踏まえ、引き続き要求の前進をめざします。

## 府職労2015年度要求交渉

異常な時間外勤務の解消、業務量に見合う人員増、相対評価の中止……  
働きやすい職場の実現をめざして

### 夏季要求実現へ

府職労・府労組連は、職場からの要求集約をすすめ、夏季要求書を決定し、その実現をめざします。

### おもな要求項目

- 府人勤にもとづく月例給引上げの見送りに抗議、財政状況の説明と賃上げの実施
- 非常勤職員の賃金引上げ、均等待遇(一時金支給、特別休暇の有給化、無期限雇用など)
- 相対評価の中止、昇給・一時金への反映の中止、職員アンケートをはじめ検証の実施
- 異常な時間外労働の解消、業務量に見合う人員増、欠員の解消
- 特別休暇の拡充、年休や特別休暇の取得できる職場環境の整備
- 職員の健康管理体制の強化・充実、実効性あるストレスチェック制度の確立
- 職員用ロッカー、休養室、食堂など、福利厚生施設の拡充



新規採用職員 青年組合員 無料招待

## ボウリング大会

6月10日(金) 19時スタート(受付18時30分)

心齋橋サンボウル

2ゲーム&表彰式・交流会

参加費 2000円(ゲーム・靴・交流会費込み)

USJペア招待券・商品券など豪華賞品も多数ご用意

## 遊歩道

この春から子どもを保育園へ預け仕事に復帰した。朝、子どもが寝ている間に身支度し弁当づくり。つかみ食いをはめた子どもは食べ散らかし、夫は一足先にゴミ袋と保育所の布団を持って出勤。自分の荷物と子どもの着替えを持って……と

バタバタの朝が始まった。▼保育所に着いても子どもは泣くこともなく、他の子やおもちゃに興味を示して機嫌。笑顔見送りまでしてくれた。毎日汚れた服や布オムツを持ち帰ると、必ず他の子どもものが入っている。何日か通って気づいたが、担任の先生たち以外にも園長、副園長、事務担当の保育士も総出で子どもたちと遊んでくれている。間違えがあるのも当然と納得。園全体で子どもたちを見てくれると思うと安心できる。▼泣いて近づいてくるのかなと思いつながらお迎えに行く。我が子は一度振り返っただけですぐに遊びだした。「もう来たの?まだ遊びたいんだけど」でも言っているようだ。かなり保育所が気に入ったようだ。▼子どもたちが安心して過ごせるよう保育所の設置・拡充や安全性を求める運動を広げたり、保育士の処遇改善を求める取り組みにも参加したい。